

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は3月24日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類の消費減少率は縮小傾向も依然として前年水準を下回る～家庭用を中心に積極的な需要拡大を～」

- ・3/6週の牛乳類の販売個数について、前週(2/27週)と比較して加工乳は減少したものの、その他の品目が増加したことで牛乳類全体としては増加した。前年比では乳飲料が前年をやや上回る水準が続いており、牛乳類の多くを占める牛乳は減少率が縮小している。全国的に好天に恵まれ、例年よりも暖かい日が続いたことがプラスに働いたと考えられる。
- ・ヨーグルト類の販売個数は、個食タイプ、大容量タイプは前週よりも増加した。ドリンクタイプは横ばいとなったものの、人出の増加によりコンビニの消費が好調となっており、高水準を維持している。ヨーグルト類は例年春に向けて、消費がピークとなっていくため今後の動向に注目したい。
- ・3月13日からはマスク着用ルールが変更となり、感染対策が緩和されたため、今後さらに人出の増加が期待されるとともにインバウンドは2ヶ月続けてコロナ禍前ピーク時の57%程度まで回復(前年同月比88倍)していることから、業務用需要の増加に期待が高まる。
- ・一方で、4月以降には牛乳乳製品の価格改定を控えているなか、食料品、電気料金等の値上げによる生活防衛意識の高まりは、今後も継続すると考えられ、家庭用消費の更なる減退が懸念されるため、引き続き家庭用を中心に業界を挙げて積極的な需要の維持・拡大に努めることが重要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「カルシウム200」
「20,040のチカラ」
「牛乳でスマイルプロジェクト」

https://www.j-milk.jp/news/calcium_200.html
<https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
<https://www.j-milk.jp/news/h4qgb40000009qzb.html>

「土日ミルク」啓発ツール(シール等)、無償提供中!

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(3/6週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同96.6%、成分調整牛乳:同88.5%、加工乳:同95.8%、乳飲料:同101.4%。

牛乳類トータルでは同96.6%

※参考:2020年度比は、牛乳:93.0%、成分調整牛乳:85.0%、加工乳:96.4%、乳飲料:96.6%(牛乳類トータル:93.0%)

※参考:2019年度比(コロナ禍当初)の牛乳販売個数は91.2%。

・販売単価は、牛乳:206.4円、成分調整牛乳:189.3円、加工乳:201.2円、乳飲料:160.6円。

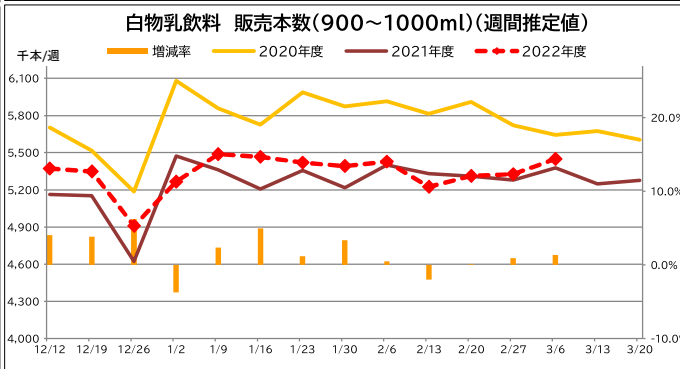
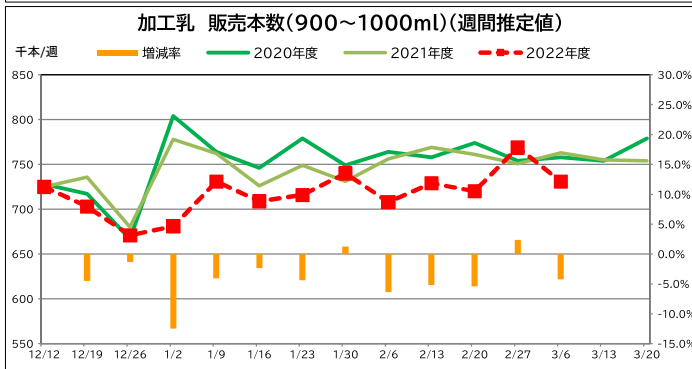
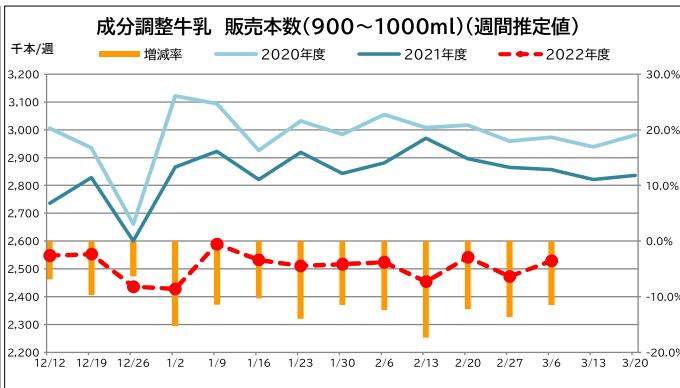
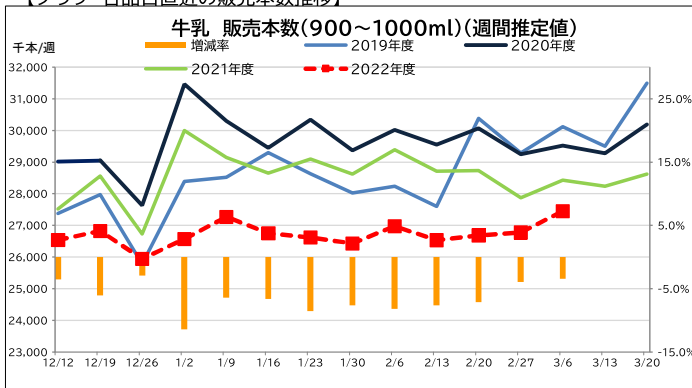
※出典 ㈱インテージSRI+過データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	1.16-	1.23-	1.30-	2.6-	2.13-	2.20-	2.27-	3.6-	3.6-10.24 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	
トータル	販売個数	35,459	35,263	35,082	35,637	34,940	35,262	35,343	36,161	14.9
	販売個数前年比	94.8	92.5	93.8	92.8	92.5	93.5	96.1	96.6	
	販売単価	197.7	197.8	197.5	197.7	197.8	197.9	197.9	198.2	
牛乳	販売個数	26,752	26,617	26,434	26,979	26,532	26,687	26,774	27,452	16.1
	販売個数前年比	93.4	91.5	92.4	91.8	92.4	92.9	96.1	96.6	
	販売単価	206.7	206.8	206.5	206.2	206.1	206.4	206.2	206.4	
成分調整牛乳	販売個数	2,532	2,511	2,517	2,524	2,454	2,542	2,473	2,529	15.4
	販売個数前年比	89.7	86.0	88.5	87.6	82.6	87.8	86.3	88.5	
	販売単価	189.0	189.0	188.2	188.0	188.4	187.7	189.1	189.3	
加工乳	販売個数	709	716	740	708	729	720	769	731	10.3
	販売個数前年比	97.7	95.6	101.2	93.7	94.9	94.6	102.4	95.8	
	販売単価	202.0	200.0	197.2	200.6	196.8	199.5	196.7	201.2	
乳飲料	販売個数	5,466	5,420	5,392	5,427	5,224	5,313	5,327	5,449	10.7
	販売個数前年比	105.0	101.2	103.3	100.5	98.0	100.1	100.9	101.4	
	販売単価	157.3	157.3	158.0	159.5	160.2	160.1	160.3	160.6	

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(3/6週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(2/27週)と比較してドリンクタイプは横ばい、個食、大容量タイプは増加した。ドリンクタイプは引き続き前年を上回る堅調な推移となっている。

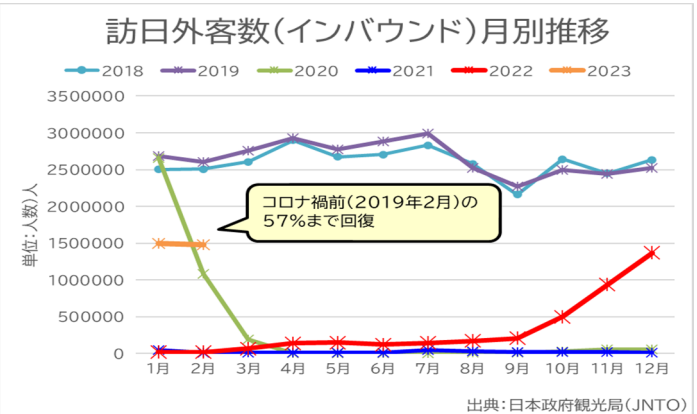
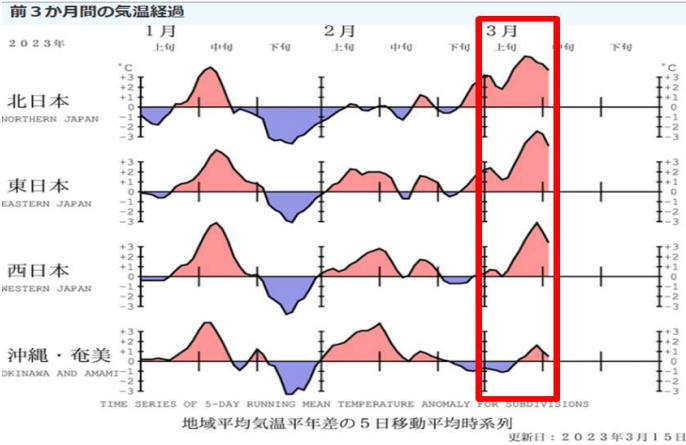
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	1.16-	1.23-	1.30-	2.6-	2.13-	2.20-	2.27-	3.6-
ドリンクタイプ	↗	↘	↗	↗	→	↗	↗	↗
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

- ↓ : 前年比90%未満
- ↗ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- ↗ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※3/6週の気温経過 出典:気象庁



※「2022年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」